



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年1月31日

上場会社名 株式会社 加地テック
コード番号 6391 URL <https://www.kajitech.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役
四半期報告書提出予定日 2024年2月8日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 072- 361- 0881

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,064	35.3	440		452		316	718.1
2023年3月期第3四半期	3,744	10.6	43		29		38	82.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	191.06	
2023年3月期第3四半期	23.35	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	11,377	7,043	61.9
2023年3月期	10,990	6,795	61.8

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 7,043百万円 2023年3月期 6,795百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期				40.00	40.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)				40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	20.5	570	140.3	600	102.0	420	45.6	253.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	1,718,000 株	2023年3月期	1,718,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	63,486 株	2023年3月期	63,265 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	1,654,603 株	2023年3月期3Q	1,654,825 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出しており、実際の業績は今後様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染対策の緩和による社会経済活動の正常化や自動車業界における供給制約緩和等が進んだことで足元の景況感は改善しております。

日銀短観（2023年12月調査）によれば、今年度の設備投資計画（全規模・全産業）は前年比12.8%増と引き続き堅調を維持しております。一方で、先行きの景況感については製造業・非製造業ともに悪化を示しており、米国経済の減速や人材不足の深刻化等、国内外の下振れリスクに対する慎重な姿勢が伺えます。

このような状況下、当第3四半期累計期間における当社業績は、大口のプラント向け圧縮機の販売やカーボンニュートラル関連の販売が好調だったこと等により売上高は前年同期比35.3%増の5,064百万円となりました。売上高の増加に加え、不採算案件が減少したことにより、売上総利益は前年同期比69.1%増の1,309百万円となりました。一方で、人員増強による人件費の増加やカーボンニュートラル関連の研究開発推進による研究開発費の増加によって、販売費及び一般管理費は前年同期比6.2%増の869百万円となりました。以上の結果、営業利益は440百万円（前年同期は営業損失43百万円）、経常利益は452百万円（前年同期は経常損失29百万円）、四半期純利益は前年同期比718.1%増の316百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間の総資産は、11,377百万円で前事業年度に比べ386百万円増加しました。この主な要因は、電子記録債権の減少357百万円があったものの、現金及び預金の増加338百万円、売掛金及び契約資産の増加319百万円及び仕掛品の増加151百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の負債は、4,333百万円で前事業年度に比べ138百万円増加しました。この主な要因は、賞与引当金の減少58百万円及び受注損失引当金の減少31百万円があったものの、電子記録債務の増加147百万円及び買掛金の増加128百万円があったことによります。

当第3四半期会計期間の純資産は、7,043百万円で前事業年度に比べ248百万円増加しました。この主な要因は、剰余金の配当66百万円及び四半期純利益の計上316百万円により、利益剰余金が249百万円増加したことによります。

以上の結果、自己資本比率は61.9%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績見通しにつきましては、2023年4月28日に公表いたしました業績予想に変更はありません。業績を見直す必要が生じた場合は適時に開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	971,513	1,310,375
受取手形	71,990	38,370
電子記録債権	851,943	494,848
売掛金及び契約資産	1,741,755	2,061,018
製品	5,680	—
仕掛品	1,838,622	1,990,317
原材料及び貯蔵品	354,649	385,129
預け金	1,100,000	1,100,000
その他	90,539	90,595
貸倒引当金	△21,400	△20,800
流動資産合計	7,005,295	7,449,856
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,496,054	2,421,637
その他（純額）	990,656	966,562
有形固定資産合計	3,486,710	3,388,199
無形固定資産	125,509	167,511
投資その他の資産	373,203	371,915
固定資産合計	3,985,423	3,927,626
資産合計	10,990,718	11,377,482
負債の部		
流動負債		
支払手形	132,431	116,553
電子記録債務	719,977	867,233
買掛金	256,420	385,363
短期借入金	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	65,770	78,924
未払法人税等	105,090	93,415
契約負債	253,688	286,637
賞与引当金	143,573	85,077
受注損失引当金	122,100	90,700
その他	387,208	377,713
流動負債合計	2,196,259	2,391,618
固定負債		
長期借入金	1,434,230	1,375,037
退職給付引当金	548,927	552,809
その他	16,170	14,205
固定負債合計	1,999,327	1,942,051
負債合計	4,195,587	4,333,670

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,440,000	1,440,000
資本剰余金	1,203,008	1,203,008
利益剰余金	4,262,921	4,512,862
自己株式	△110,744	△111,777
株主資本合計	6,795,186	7,044,093
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△55	△281
評価・換算差額等合計	△55	△281
純資産合計	6,795,130	7,043,811
負債純資産合計	10,990,718	11,377,482

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	3,744,341	5,064,408
売上原価	2,969,806	3,754,780
売上総利益	774,534	1,309,627
販売費及び一般管理費	818,275	869,310
営業利益又は営業損失(△)	△43,741	440,317
営業外収益		
受取利息	2,497	2,340
損害賠償収入	14,259	8,000
その他	7,024	5,506
営業外収益合計	23,781	15,846
営業外費用		
支払利息	2,420	2,719
固定資産除却損	6,775	508
その他	0	15
営業外費用合計	9,196	3,244
経常利益又は経常損失(△)	△29,155	452,920
特別利益		
補助金収入	102,400	2,600
特別利益合計	102,400	2,600
特別損失		
工場再編費用	19,313	—
訴訟費用	989	—
特別損失合計	20,303	—
税引前四半期純利益	52,941	455,520
法人税等	14,300	139,390
四半期純利益	38,641	316,130

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(補助金収入)

当第3四半期累計期間において、当社は本社総合組立工場の新設に伴い、補助金の交付額2,600千円を補助金収入として特別利益に計上しております。